

会社の概況

(平成29年 9 月30日現在)

概 要

商 号	ダイトケミックス株式会社 (英文名：Daito Chemix Corporation)
本社所在地	〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号 電話 06 (6911) 9310 (代表)
設 立	昭和24年12月 2 日
資 本 金	2,901,163,150円
社 員 数	191名
主な営業品目	感光性材料、印刷材料、写真材料、 記録材料、医薬中間体、その他化成品

役 員

〈取締役〉

代表取締役	永 松 真 一
取 締 役	根 津 欽 一 郎
取 締 役	山 田 基 昭
取 締 役	坂 本 晃 一
取 締 役	中 村 あ つ 子

〈監査役〉

常 勤 監 査 役	衛 藤 巧
監 査 役	草 尾 光 一
監 査 役	飯 田 健 一

〈執行役員〉

執行役員社長	永 松 真 一
常務執行役員	根 津 欽 一 郎
執 行 役 員	山 田 基 昭
執 行 役 員	坂 本 晃 一
執 行 役 員	南 修 一
執 行 役 員	島 卷 利 治

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月開催
基 準 日	
定 時 株 主 総 会	毎年3月31日
期 末 配 当 金	毎年3月31日
中 間 配 当 金	毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告 して定めた日
公 告 方 法	電子公告 公告掲載アドレス http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.htm ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所 (郵 便 物 送 付 先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電 話 照 会 先) (イン タ ー ネ ッ ト ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス) http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
当社インターネット ホームページアドレス	http://www.daitochemix.co.jp/
上 場 証 券 取 引 所	株式会社東京証券取引所 市場第2部
証 券 コ ー ド	4366

株式に関する手続き等について

お 問 い 合 わ せ 内 容	証券会社等にて株式 をお持ちの場合	特別口座の場合*
単元未満株式の買取・買増請求 配当金受取方法の変更 住 所 変 更 株 式 の 口 座 振 替 株 式 の 相 続 手 続 き	お取引の証券会社等 にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株 式会社にお問い合わせ ください。
未受領の配当金の受取方法	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)	

*株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に「特別口座」を開設して記録、管理しております。

第72期
中間報告書

平成29年4月 1 日から
平成29年9月30日まで

ダイトケミックス株式会社

証券コード：4366

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第72期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月



代表取締役

永松 真一

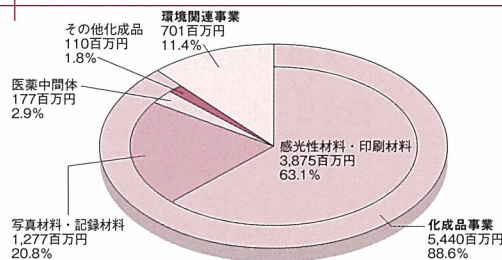
事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に個人消費が堅調に推移しているなど回復基調にあるものの、地政学的リスク、政策の不確実性などの懸念材料もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、営業活動やコスト削減活動に全力をあげるとともに、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料、医薬中間体の新製品開発、廃棄物処理、リサイクルの特殊技術開発などに積極的に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は61億42百万円（前年同四半期比3.2%増）、経常利益は5億45百万円（前年同四半期比2.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億87百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

売上高構成比（連結）



事業別セグメント

【化成品事業】

当事業の売上高は、前年同四半期比3.8%増の54億40百万円となりました。

1. 感光性材料及び印刷材料

感光性材料は、半導体用感光性材料の需要減少により販売数量、売上高ともに減少いたしました。また、フラットパネルディスプレイ周辺材料の需要増加により販売数量、売上高ともに増加いたしました。

この結果、感光性材料及び印刷材料の売上高は、前年同四半期比2.0%増の38億75百万円となりました。

2. 写真材料及び記録材料

写真材料およびイメージング材料は、需要増加により販売数量、売上高ともに増加いたしました。また、記録材料も販売数量、売上高ともに増加いたしました。

この結果、写真材料及び記録材料の売上高は、前年同四半期比59.5%増の12億77百万円となりました。

3. 医薬中間体

医薬中間体は、需要減少により販売数量、売上高ともに減少いたしました。

この結果、医薬中間体の売上高は、前年同四半期比65.9%減の1億77百万円となりました。

4. その他化成品

その他化成品は、需要減少により販売数量、売上高ともに減少いたしました。

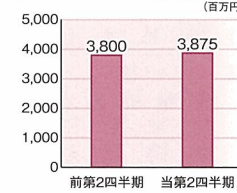
この結果、その他化成品の売上高は、前年同四半期比7.1%減の1億10百万円となりました。

【環境関連事業】

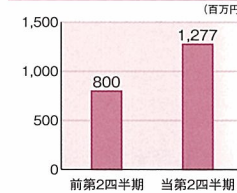
当事業の売上高は、前年同四半期比1.6%減の7億1百万円となりました。

分野別では、産業廃棄物処理分野の受託量は増加いたしました。また、化学品リサイクル分野の非電子部品関連は減少いたしました。また、電子部品関連が増加いたしました。受託量、売上高ともに増加いたしました。

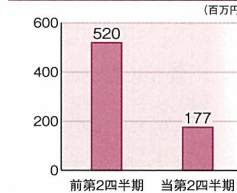
感光性材料及び印刷材料



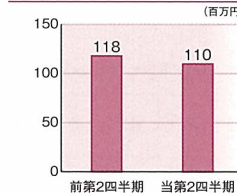
写真材料及び記録材料



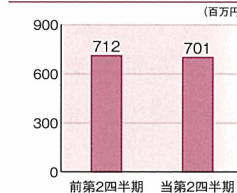
医薬中間体



その他化成品

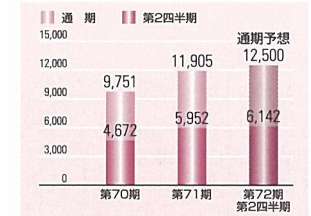


環境関連事業

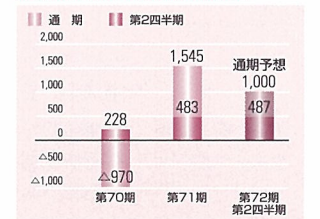


業績の推移（連結）

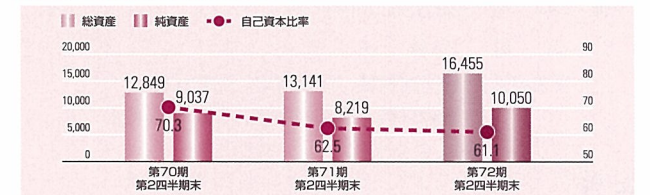
売上高



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



総資産/純資産/自己資本比率



※当社ホームページにて決算情報等をご覧いただけます。
<http://www.daitochemix.co.jp/ir/library.php>

株式の状況（平成29年9月30日現在）

株式総数・株主数

発行可能株式総数	47,900,000株
発行済株式の総数	11,400,000株
株主数	1,123名

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
東京応化工業株式会社	522 千株	4.86 %
日本生命保険相互会社	499	4.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4）	482	4.49
ダイトケミックス取引先持株会	481	4.48
ダイトケミックス社員持株会	448	4.18
富士フィルム株式会社	439	4.09
竹中一雄	380	3.54
株式会社三井住友銀行	371	3.46
みずほ証券株式会社	208	1.94
日本精化株式会社	201	1.87

（注）持株比率は、発行済の普通株式の総数から自己株式664,255株を除いて計算しております。